

里づくりせきもと



人・農地プランを推進

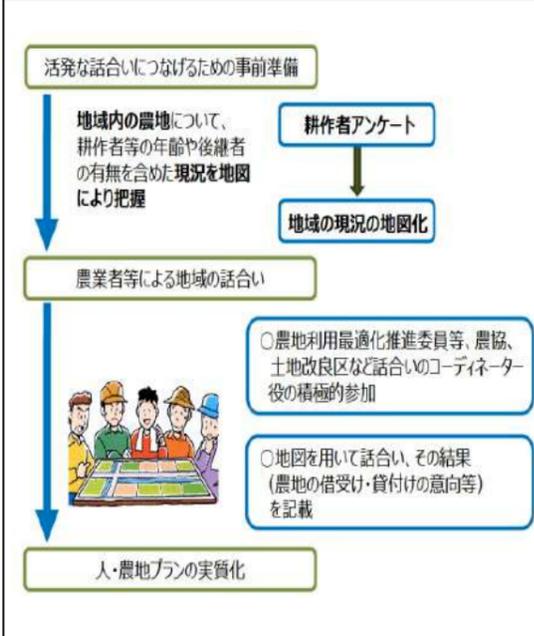
伊達市農業委員 渡辺政幸

地域の皆様には日頃より大変お世話になり厚く御礼申し上げます。

我々農業委員の仕事の一つに、「人・農地プラン」の実践がありますので簡単に紹介させていただきます。このプランは農水省が推し進めるもので、まずは農地利用のアンケートに地域の皆様に協力いただき、現況を把握します。次に、農業担い手のための土地の集約方針を策定します。最終的に過半の農地を出してと受け手のマッチングを目指します。この人・農地プランは、地域集積協力金や農地整備・集約協力金、強い農業・担い手づくり総合支援交付金などが受けられます。

遊休農地の解消、後継者問題の解消等に、農地利用最適化推進委員共々積極的に取り組んでいます。

【人・農地プランの概要について】



市民協働の

まちづくりを



市民協働課 担当 中村

地方では、少子高齢化や核家族化、過疎化などが進んでおり、年々地域の活力が失われております。

このような中、伊達市では、財政の健全化や地方分権の推進などを踏まえ「自分たちの町は、自分たちでつくる」という自己決定・自己責任のもと、市民参加による協働のまちづくりをすすめております。

現在、地域組織の最小単位である町内会では、地域の親睦、文化の伝承、地域福祉、環境美化、防犯、防災などに取り組んでいます。人口減少・少子高齢化により、役員の担い手不足や行事参加者の減少、さらには、町内会だけでは対応が難しい問題も発生しております。

このため、市では町内会単位で担っている地域づくりをより大きな単位の組織で対応することが、地域課題の解決に有効であると考えております。

そこで、町内会だけでは解決が難しい課題、行政では把握できないような住民のニーズにきめ細かく対応するため、住民が自主的に地域づくりを行える「地域自治組織」を推進してきました。

新たな時代「令和」がスタートし、持続的な地域の構築に向けて、地域の計画的な活動に取り組んでいきましょう。

事務局員紹介

☆菅野幸子☆



大関鹿ノ子在住。

事務局員兼生涯学習（主に女性セミナー）を担当しております。微力ながら、緑豊かなこの「堰本」のお役にたてれば幸いです。

☆三浦裕子☆



細谷字薬師前在住。

堰本地区の活性化に少しでも力になればと思い、2年前から事務局員として担っています。また、公募枠で伊達市男女共同参画推進審議会委員として女性の地位向上も図りたいと思っています。

☆小賀坂ロク☆



細谷字道林在住。

今年の7月から事務局員としてお世話になっております。会長さんをはじめ交流館の方々に教わりながら、頑張りますので、よろしくお願いたします。

表紙の「里づくりせきもと」の題字は、上原地区の片平芳江さんに書いていただきました。今後、この題字を広報誌に使わせていただきます。

発行年月日…令和元年8月
発行責任者…渋谷基昌
編集委員長…鈴木一之

活動紹介

5月23日19時から堰本地区交流館において、せきもとさとづくり推進協議会第4回総会を開催しました。
議長に東前町内会長の橋豊さんが担い、平成30年度事業報告、決算、令和元年度事業計画、予算の承認、今後2年間任期での役員改選がされました。会長に渋谷基昌、副会長に佐藤英吉、菅野吉、佐藤芳博、事務局長に小賀坂光義、事務局次長に鈴木一之となりました。



堰本女性セミナーは、今年度申込者32人で毎月活動しています。第4回目は8月1日、オリンピック公園の施設見学として吾妻運動公園の施設見学を23人参加で行いました。
野球・ソフトボール会場となるあづま球場は改修がほぼ終わり、普段入れない内部の施設見学が出来ました。
これからの女性セミナーは、9月の「エコクラフトの手さげ作り」、10月は交流館周辺の除草ボランティア、地元野菜たっぷりの芋煮会を計画するなど、来年3月まで様々な事業を予定しています。



せきもとさとづくり推進協議会の構成する各団体で、堰本地区交流館内外清掃を毎月当番で行っています。
6月から9月頃までは周辺の草刈りが主な作業となっており、8月11日6時からさとづくり推進協議会担当で草刈りと樹木の剪定を実施しました。今年の暑い夏で、草の伸び加減が早く、1時間以上の作業となりましたが、地域の方々が気持ちよく利用できるよう取り組んでいます。



8月11日、やながわ夏祭りが開催され、17時30分からの踊り流しに堰本地区からも大人35人、堰本小児童たち30人、計65人が参加しました。今回は揃いの浴衣を着用し、子どもたちは思い思いの服装で、プラカードを持つ渋谷会長を先頭に、息の合った踊りを披露しました。

ご挨拶



会長
渋谷 基昌

新年度を迎えて、新役員の方々とスタートを切ったところです。
本年度は、どの様に活動を行ったらよいか、思案中ですが、昨年度の反省を踏まえ進んでいきます。
発足時から念願でした広報紙の創刊号が、ここに発刊出来るまで、この上ない喜びです。
広報紙を多くの皆さんに見て頂き、会活動について、ご意見等賜れば幸いです。
また、危険箇所のマップ作成、前年に続き長寿会との交流の場としてグラウンドゴルフ大会、婦人会との花いっぱい活動、高齢者学級、女性セミナー等、より一層連携を密にし、いろいろなチャンネルを通して、皆さんにお伝えし、積極的な参加を願います。
何分、不慣れな役員ですが全員一丸となり頑張りますので、よろしくお願いいたします。

体制および事業計画について

地域振興事業 「地域の特性を生かし、地域の発展に寄与」

部会長：佐藤 英吉（副会長）

協力団体：各町内会長

事業内容：6月および10月 「花いっぱい運動」

9月 「グラウンドゴルフ交流大会」

1月 「里づくり標語募集（堰本小学校児童）と看板設置」



地域の安全と健康推進事業 「地域の安全を確保し、健康増進に寄与」

部会長：菅野 吉（副会長）

協力団体：消防団、交通安全協会、防犯協会、
社会福祉協議会、長寿会、婦人会、民生委員

事業内容：9月29日 「堰本防災訓練の実施」

1月 「防災マップの作成および周知」



生涯学習に関する事業 「地域の方々の健全な育成と教養に寄与」

部会長：佐藤 芳博（副会長）

協力団体：青少年育成推進協議会、体育協会、堰小PTA、
梁中堰本地区PTA、堰本郷土史研究会

事業内容：9月～3月 「高齢者学級」（毎月1回）

5月～3月 「女性セミナー」（毎月1回）

9月・12月・2月 「男の料理教室」

10月 歴史探訪「砂子堰を歩く」

10月・11月 プロカメラマンによる「写真撮影教室」

10月～1月 「地域の皆さんと小学生とのふれあい事業」

